

## 補助金現況調書

### ●補助金の概要

		担 当 課 室	総務室
補 助 金 の 名 称	銚子市町内会連合協議会事業費補助金	性 質 分 類	⑤その他事業費補助
補 助 対 象 者	銚子市町内会連合協議会		
補 助 開 始 年 度	不明 年度		
国・県補助状況	①市単独補助		
根拠規定等名称 (条例、規則、要綱)	銚子市町内会連合協議会補助金交付要綱		

### ●補助金の目的等

対象者・団体等が 補助金で行う活動内容	民主的かつ明朗な町内会自治の確立を目指し、市民の声を市政に反映させ、市政に積極的に参画、協力し豊かな地域社会づくりに努める活動を行う。
補助目的及び効果	町内会相互に連絡協調しながら、町内会の発展向上に努め市行政に協力するとともに、豊かな地域社会づくりに繋げる。
補助内容等	町内会相互の連携などを図るために行う研修会に要する経費など（報償費、消耗品費、食糧費、印刷製本費、通信運搬費、保険料、使用料及び賃借料、原材料費）
補助率、補助基準等	補助対象経費の額に相当する額で、予算で定める額を上限とする。

### ●交付実績

(千円)

項 目	令和2年度（決算）	令和3年度（決算）	令和4年度（決算）
交 付 件 数	1件	0件	0件
決 算 額	160	0	0
国 支 出 金			
県 支 出 金			
そ の 他			
一 般 財 源	160		

### ●今後の方向性

方 向 性	現状維持
総 合 評 価 (上記方向性を選択した理由等)	令和4年度はコロナ禍により事業の多くを実施しなかったため補助金の交付はなかったが、町内会相互に連絡協調しながら、町内会の発展向上に努め市行政に協力するとともに、豊かな地域社会づくりに繋げるため、事業を再開し、継続していく必要がある。

## 補助金現況調書

### ●補助金の概要

		担 当 課 室	総務室
補 助 金 の 名 称	銚子市町内青年館修繕等事業費補助金	性 質 分 類	②建設事業費補助
補 助 対 象 者	町内会		
補 助 開 始 年 度	不明 年度		
国・県補助状況	①市単独補助		
根拠規定等名称 (条例、規則、要綱)	銚子市町内青年館修繕等事業費補助金交付要綱		

### ●補助金の目的等

対象者・団体等が 補助金で行う活動内容	町内青年館の修繕等
補助目的及び効果	町内青年館の整備に要する経費の一部補助を行うことにより、町内会の負担を軽減し、地域コミュニティの維持を図る。
補助内容等	市からの譲与に伴う修繕等工事費及びその他の修繕等工事費
補助率、補助基準等	譲与に伴う場合は上限100万円、それ以外は補助対象経費の2/3、上限あり

### ●交付実績

(千円)

項 目	令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(決算)
交 付 件 数	1件	1件	2件
決 算 額	500	500	1,155
国 支 出 金			
県 支 出 金			
そ の 他			
一 般 財 源	500	500	1,155

### ●今後の方向性

方 向 性	現状維持
総 合 評 価 (上記方向性を選択した理由等)	銚子市の青年館は建築年次が古いものも多く、修繕に対する補助は引き続き必要である。

## 補助金現況調書

●補助金の概要		担当課室	総務室
補助金の名称	コミュニティ助成事業費補助金	性質分類	⑤その他事業費補助
補助対象者	町内会		
補助開始年度	不明 年度		
国・県補助状況	◎他団体等協調補助		
根拠規定等名称 (条例、規則、要綱)	銚子市一般コミュニティ助成事業補助金交付要綱		

### ●補助金の目的等

対象者・団体等が補助金で行う活動内容	コミュニティ活動に直接必要な設備等の整備等
補助目的及び効果	地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げ、住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図る。
補助内容等	コミュニティ活動に直接必要な設備等の整備に係る経費
補助率、補助基準等	補助対象経費の10/10、ただし100万円から250万円まで（10万円未満切り捨て）

### ●交付実績

(千円)

項目	令和2年度（決算）	令和3年度（決算）	令和4年度（決算）
交付件数	1件	1件	1件
決算額	2,500	2,500	2,500
国支出金			
県支出金			
その他	2,500	2,500	2,500
一般財源			

### ●今後の方向性

方向性	現状維持
総合評価 (上記方向性を選択した理由等)	地域の連帯に基づく自治意識の向上、住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図るため有効である。

# 補助金現況調書

●補助金の概要		担当課室	危機管理室
補助金の名称	銚子交通安全協会交通指導員活動費補助金	性質分類	③奨励事業費補助
補助対象者	銚子交通安全協会		
補助開始年度	平成 30 年度		
国・県補助状況	④市単独補助		
根拠規定等名称 (条例、規則、要綱)	銚子交通安全協会交通指導員活動事業費補助金交付要綱		

## ●補助金の目的等

対象者・団体等が 補助金で行う活動内容	街頭監視活動、高齢者交通安全指導、市及び地域が主催する公共的な催し等の交通整理補助など
補助目的及び効果	各種交通指導活動により、交通事故のない安全・安心なまちづくりや快適な交通社会の実現を図る。
補助内容等	交通安全指導員の制服及び交通安全功労者表彰記念品の購入にかかる費用
補助率、補助基準等	補助対象経費の10/10、ただし上限18万円

## ●交付実績

(千円)

項目	令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(決算)
交付件数	1件	1件	1件
決算額	180	180	180
国支出金			
県支出金			
その他	180	180	180
一般財源			

## ●今後の方向性

方向性	現状維持
総合評価 (上記方向性を選択した理由等)	公益性が著しく高い活動(街頭監視活動、高齢者交通安全指導、市が主催する公共的な催し等の交通整理補助など)を行っているため、引き続き補助金を交付し、継続的な交通指導員活動を推進する。

## 補助金現況調書

### ●補助金の概要

		担 当 課 室	危機管理室
補 助 金 の 名 称	銚子市防犯指導員連絡協議会事業費補助金	性 質 分 類	③奨励事業費補助
補 助 対 象 者	銚子市防犯指導員連絡協議会		
補 助 開 始 年 度	不明 年度		
国・県補助状況	①市単独補助		
根拠規定等名称 (条例、規則、要綱)	銚子市防犯指導員連絡協議会事業費補助金交付要綱		

### ●補助金の目的等

対象者・団体等が 補助金で行う活動内容	犯罪防止防犯パトロール、青少年の環境浄化と広報啓発活動、街頭補導活動など
補助目的及び効果	防犯指導員が行う各種防犯活動により、犯罪・事故災害等の不安のない、安全で安心して生活できる社会の推進を図る。
補助内容等	防犯指導員のパトロールに必要な防犯帽子、防犯ベスト及び青色灯の購入にかかる費用
補助率、補助基準等	補助対象経費の10/10、ただし上限20万円

### ●交付実績

(千円)

項 目	令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(決算)
交 付 件 数	1件	1件	1件
決 算 額	200	200	200
国 支 出 金			
県 支 出 金			
そ の 他			
一 般 財 源	200	200	200

### ●今後の方向性

方 向 性	現状維持
総 合 評 価 (上記方向性を選択した理由等)	公益性が著しく高い活動(犯罪防止パトロール、青少年の環境浄化と広報啓発活動、街頭補導活動など)を行っているため、引き続き補助金を交付し、地域における継続的な防犯活動を推進する。

## 補助金現況調書

### ●補助金の概要

		担 当 課 室	危機管理室
補 助 金 の 名 称	銚子市自主防災組織活動事業費補助金	性 質 分 類	③奨励事業費補助
補 助 対 象 者	自主防災組織		
補 助 開 始 年 度	令和 3 年度		
国・県補助状況	⑥国・県協調補助（市単独上乘せ等含む）		
根拠規定等名称 （条例、規則、要綱）	銚子市自主防災組織活動事業費補助金交付要綱		

### ●補助金の目的等

対象者・団体等が 補助金で行う活動内容	自主防災組織活動、防災用資機材等（初期消火用資機材、救出・救助用資機材その他の自主防災組織に必要な資機材）の整備など
補助目的及び効果	自主防災組織に対する活動事業費を補助することにより、地域防災力の向上を図るとともに、自主防災組織設立の機運の醸成を図る。
補助内容等	自主防災組織活動支援事業及び防災用資機材等整備事業にかかる費用
補助率、補助基準等	補助対象経費の合計額（1,000円未満の端数切り捨て）、ただし上限20万円

### ●交付実績

（千円）

項 目	令和2年度（決算）	令和3年度（決算）	令和4年度（決算）
交 付 件 数	—	6件	2件
決 算 額	—	1,200	400
国 支 出 金			
県 支 出 金		600	200
そ の 他		600	200
一 般 財 源			

### ●今後の方向性

方 向 性	現状維持
総 合 評 価 （上記方向性を選択した理由等）	自主防災組織の設立が進むことにより、市民一人ひとりの防災意識が高まり、災害時の被害を最小限に抑えることができるため、引き続き補助金を交付し、地域における継続的な自主防災組織の設立を推進する。